

## 県外視察(山形・栃木)報告

### 1 研修受講者

榊 良輔            千葉 一茂

### 2 研修先及び研修日程

山形県立米沢東高等学校    令和元年12月18日(水)    12:30～17:00

栃木県立烏山高等学校      令和元年12月19日(木)    12:30～17:00

### 3 研修目的

総合的な探究の時間の具体的な実践例を中心に、本校と同等学力を有する学校の視察を通して、「キャリア教育の充実」「主体的な取り組み」「一歩上を目指す人づくり」の3観点からその指導の背景を知り、本校の指導に還元する。

### 4 研修所感

#### 山形県立米沢東高等学校

##### 教職員が連携した指導

- ・年間5回の担任面談を実施
  - ・朝学習「読む」は、ほぼ全教職員が担当分野ごと、年1回問題作成に携わる
- 総合学習 i-See プロジェクト ※分野別探究学習(国語, 社会, 数学, …)
- ・総合学習において、学年を越えた縦のつながりがある。
- 1・2年次生は3年次生の発表会を参観し、イメージをもった上で研究に臨む。
- 7月の3年次生発表会後に1・2年次生の学習が始まるため、学年所属を越えた教員の関わりが可能であり、また、ノウハウを継続して生かすことができる。

#### 栃木県立烏山高等学校 ※2年生ポスターセッション参観, 報告集別途あり

##### 総合学習『烏山学』『烏山学+』 ※体験型課題学習(全体&選択プログラム)

- ・地域住民の強力なバックアップ体制がある。
  - ・体験学習(フィールドワーク)のプログラムが事前/事後指導も含め充実している。
  - ・地域連携教員の配置がある(校務分掌として委嘱)。
  - ・学年を越えた縦のつながり(烏山学全体発表会)が大きい。
- 先輩の発表を見て、自分たちの学習のイメージをもった上で次年度に進む  
新たな気づき, 学びを得て、自分たちの研究に組み込むこともできる



2年生「烏山学+」ポスターセッションの様子

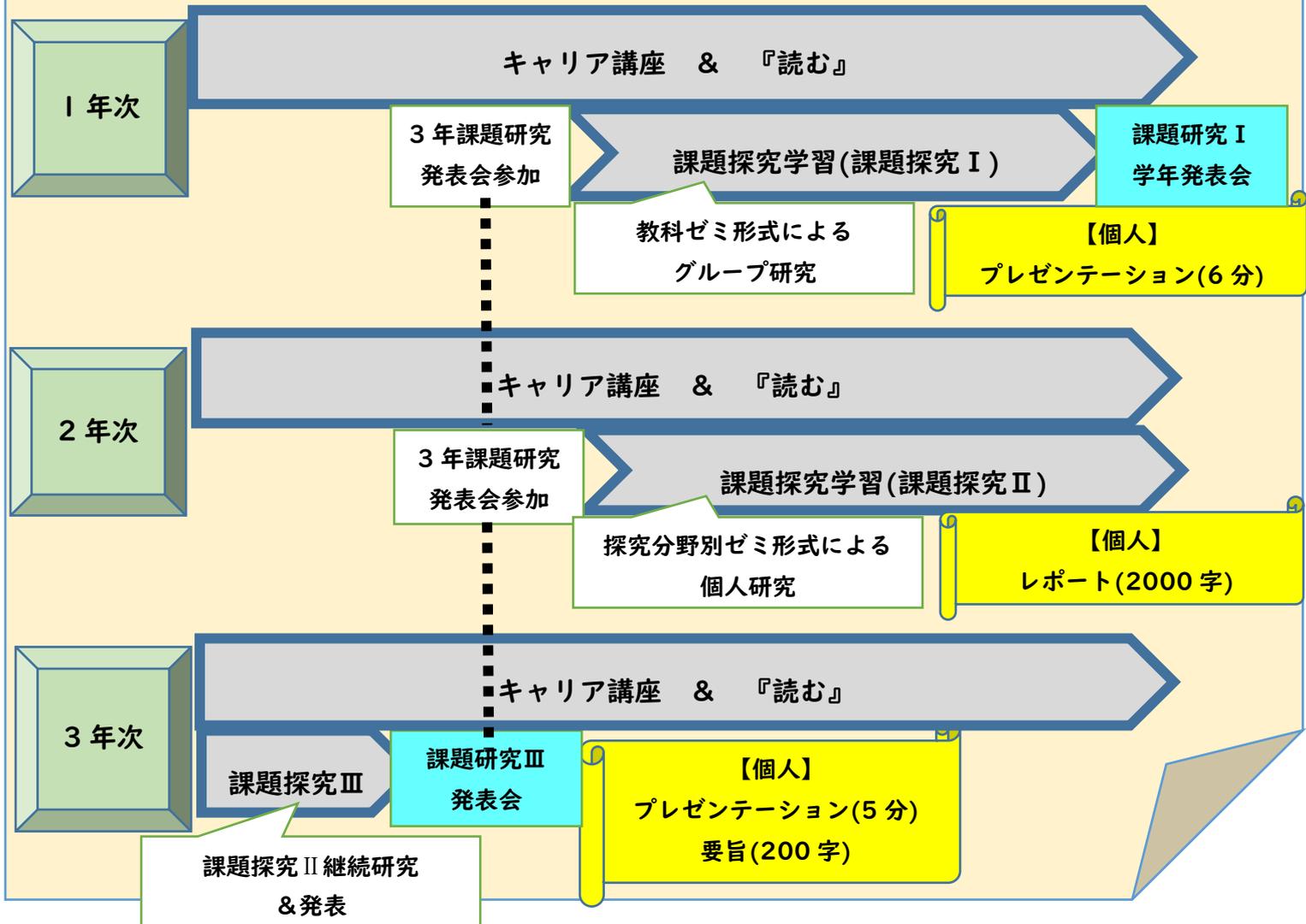
## 5 各校の概要と状況

	山形県立米沢東高等学校	栃木県立烏山高等学校
学校の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全日制普通科, 『進学型単位制』</li> <li>※H23 年度から 1 クラス減(5→4)に合わせて, 単位制を導入。</li> <li>・授業は 47 分×6~7 コマ ※予鈴</li> <li>・文化部実績は全国レベル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全日制普通科</li> <li>・1 学年 5 クラス</li> <li>来年度から 4 クラス</li> </ul>
進路実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国公立大学合格者: 昨年度 23 名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国公立大学合格者: 毎年 15 名程度</li> </ul>
学校を取り巻く状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化の影響が大きく, 米沢市内の公立高校 4 校は再編される可能性がある。私立 2 校との競合もある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・那須烏山市(人口 25, 227 人)唯一の高校。</li> <li>・少子化で高校再編が進む中, 特色を出しアピールすることが急務</li> <li>・生徒の約 50%は那須烏山市出身</li> </ul>
総合学習 総合探究	<ul style="list-style-type: none"> <li>i-See プロジェクト</li> <li>※県内でも先進的な取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>烏山学(1・3 年), 烏山学+(2 年)</li> </ul>
学校の課題 生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おとなしく, 穏やかな生徒が多い</li> <li>・勉強に対する意識は高く, 取り組みも良いが, プライドも高い。</li> <li>・国公立大学への進学希望者減。</li> <li>・9 割の生徒がセンター試験を受験するが, 生徒が最後まで頑張れなくなってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒は純粋, 素直(保護者も)</li> <li>・地域の方々の烏山高校に対する思いも強い</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任面談年 5 回実施(4, 7, 10, 12, 3 月。主に昼休み)</li> <li>・教員 1 人あたりのコマ数 10~14</li> <li>・科目選択説明会は年 2 回実施</li> <li>・学習記録年 8 週全学年統一実施。</li> <li>・手帳は共通のものを持たせるが, チェック等の強制はしない。</li> <li>生徒の活用状況は概ね良好。</li> </ul>	

6 視察詳細① 山形県立米沢東高等学校

- ★1・2・3年生における継続的な指導
- ★縦のつながり, 横のつながり(オープンホームルーム)
- ★ほぼ全職員の協力のもと行われる, 朝学習『読む』
- ★評価基準が明確であり, 冊子にまとめられている

i-See プロジェクト



- ※『課題探究ノート』…1年間の活動の記録冊子。社会人基礎力の評価基準をもとにしたルーブリックや, レーダーチャートを用いた自己評価シートなど, 内容が充実している。
- ※『読む』では, 資料(新聞記事等)の読解を通し, 知識を蓄積し, 広い視野で物事を考え, 自分の考えを主張できることを目標に指導する。全教職員が担当分野ごと作成に携わる。

7 視察詳細② 栃木県立烏山高等学校

烏山学／烏山学+

- ★1・2・3年生における継続的な取り組み
- ★先輩の発表を見学し、来年度の完成形をイメージ
- ★烏山市内・市外におけるフィールドワーク
- ★地域住民の強力なバックアップ体制
- ★地域連携専属の校務分掌あり(内地研修あり)

